

単一管理権原確認書（例）

防火対象物の表示

所在地 ○ ○ ○ ○

名 称 ○ ○ ○ ○

上記の防火対象物の使用・管理形態等は、下記のとおりであるので、当該防火対象物の「管理について権原を有する者」（以下「管理権原者」という。）を単一として防火（防災）管理者を選任し、防火（防災）管理上必要な業務を実施させます。

記

チェック※	管理・運営・契約形態
○	<p>管理権原者と各賃借人との間で、以下のように防火（防災）管理の責務を遂行するために必要な権限が全て付与され、統一的な防火（防災）管理を行うことができる。</p> <p>① 管理権原者が、各賃貸部分を含め上記防火対象物全体の防火（防災）に関する権限を有している。</p> <p>② 管理権原者又は管理権原者が選任した防火管理者が、防火（防災）管理上、必要な時に上記防火対象物の部分に立ち入ることができる。</p> <p>③ 管理権原者又は管理権原者が選任した防火（防災）管理者が、各賃借人に対する防火に係る指示権限を有している。</p>

※右欄の項目に該当した場合、チェック欄に○を記入します。

平成 年 月 日

上記について、相違ありません。

住 所 ○ ○ ○ ○

氏 名（記名押印又は署名） ○ ○ ○ ○

印

（法人の場合は、名称及び代表者氏名）